

# 令和5年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和4年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	環境戦略推進事業			事業番号	010-055
担当部署名	環境	局	カーボンニュートラル推進	部	環境政策

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(3) ゼロカーボンシティの推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築			
			有・無	指標名	市域の温室効果ガス排出削減量（2013年度比）			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)つくる責任つかう責任	ターゲット	12.2,12.5	
			有	取組	ごみの減量化、リサイクルの推進			
			有・無	指標名	1人1日あたり家庭系ごみ排出量			
		有	現状値	14.1%(2017年度)	目標値	19.0%(2025年度)		
		有	現状値	643g(2019年度)	目標値	638g(2023年)		
2	関連計画		堺環境戦略					
3	事業開始年度		令和 3 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市民、環境技術を有し海外展開意向のある市内事業者				対象数	単位
							817,441	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		堺環境戦略に掲げる「全ての人が幸せ（Well-being）に暮らす持続可能な環境イノベーション都市」の実現に向けて、ビジョンの発信、ナッジ等を活用した行動変容の促進、海外等他都市との連携強化など先導的な取組を推進することで、環境都市ブランドの構築を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		<p>○環境施策におけるナッジ等の活用を進めるため、堺市環境行動デザインチーム（ナッジ・ユニット）を運営し、取組事例の創出等を行った。</p> <p>○市民の環境行動変容を促進するため、ナッジ・デジタルを活用した「堺エコライフポイント事業」を実施した。</p> <p>○環境分野における国際都市間協力の推進に向けて、環境省「脱炭素社会実現のための都市間連携事業」の採択を受け、ベトナム・バリアンタウ省と脱炭素等に向けた連携事業を実施した。</p>					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		スマートフォンアプリ提供事業者等					
10	公民連携・協働事業		堺エコライフポイント事業におけるプレゼント品の市内協賛企業					

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
	ナッジを活用した環境取組の実施（累計）		件	目標値	2	5	10	16
				実績値	2	7		
				達成率	100%	140%		
	当該指標を選定した理由		堺環境戦略で掲げる環境行動変容の推進を具現化するものであるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		令和3年度は2件、令和4年度以降は単年度あたり3件の頻度で取組の実施を想定					
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績		目標		
				令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	堺市環境行動デザインチームの活動（会議）に参加した人数（累計）		人	目標値	50	104	127	
				実績値	44	67		
				達成率	88%	64%		
	当該指標を選定した理由		会議開催等により、環境啓発におけるナッジ等の具体的な活用方策を検討するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		1か月に1回の頻度で会議を開催し、1回あたり5人の参加を想定					

## 令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	環境戦略推進事業	事業番号	010-055
-------	----------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	0	8,230	19,133	15,595	19,290
13 財源内訳					
国支出金			10,000	8,417	7,500
府支出金					
市債					
その他 (指定寄附金)					1,900
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源		8,230	9,133	7,178	9,890
14 人件費 (b)	0	12,300	12,300	12,300	19,440
15 年間経費(c)=(a)+(b)	0	20,530	31,433	27,895	38,730

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源	
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源		
16 事業費内訳	ナッジを活用した環境行動変容促進	R4	決算	15,256	6,839		R4	決算		
		R5	予算	17,724	8,324		R5	予算		
	国際都市間協力の推進	R4	決算	209	209		R4	決算		
		R5	予算	1,326	1,326		R5	予算		
	その他 (旅費、消耗品費など)	R4	決算	130	130		R4	決算		
		R5	予算	240	240		R5	予算		
		R4	決算				R4	決算		
		R5	予算				R5	予算		
	R4	決算				R4	決算			
	R5	予算				R5	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① ナッジを活用した取組の実施	件	2	5
② 上記①にかかる年間経費	千円	1,830	1,869
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	915,000	373,800

備考 (算出についての説明等) ②「上記①にかかる年間経費」には、堺市環境行動デザインチームの活動にかかる費用及び人件費を計上した。

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	堺市環境行動デザインチームにおいて、ナッジを活用した環境分野の取組を5件実施した。単位当たり経費373,800円/件の多くを人件費が占めており、令和5年度以降もこれまでの経験やノウハウを踏まえ、より効率的・効果的にナッジを活用した取組を実施することで、費用対効果の向上に努める。
----	---

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>○堺市環境行動デザインチームSEEDsの活動として、令和4年度は、市役所庁舎内でのナッジを活用した環境取組の実施に加え、市内高等学校と連携して校内の課題解決に向けた取組の実施を支援した。今後も、環境分野でのナッジ活用を進めることで、各KPIへの定量的な寄与につなげる。</p> <p>○市民のライフスタイルの脱炭素化を図るため、環境行動の実践に対してポイントを付与する「堺エコライフポイント事業」を実施し、基本計画2025のKPIである「市域の温室効果ガス排出削減量 (2013年度比)」及び「1人1日当たり家庭系ごみ排出量」の達成に直接寄与した。</p> <p>○環境分野における国際都市間協力の推進は、KPIの達成に直接的に寄与するものではないが、海外都市や市内企業と連携した取組を行うことで、市域の枠組みを超えた脱炭素の推進に寄与した。</p>
----	--